

2022年2月14日

各位

会社名 株式会社T&Dホールディングス
代表者名 代表取締役社長 上原 弘久
(コード番号 8795 東証第一部)

2022年3月期 第3四半期決算補足資料 (T&Dフィナンシャル生命保険株式会社分)

NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命



2022年2月14日

各 位

T&Dフィナンシャル生命保険株式会社
代表取締役社長 板坂 雅文

2022年3月期第3四半期決算のお知らせ

T&D保険グループの、T&Dフィナンシャル生命保険株式会社(社長 板坂 雅文)の2022年3月期第3四半期決算(2021年4月1日～2021年12月31日)の業績は添付のとおりであります。

<目次>

1. 主要業績	1	頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	3	頁
3. 四半期貸借対照表	8	頁
4. 四半期損益計算書	13	頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	15	頁
6. ソルベンシー・マージン比率	17	頁
7. 実質純資産	17	頁
8. 特別勘定の状況	18	頁
9. 保険会社及びその子会社等の状況	18	頁

※本資料において、百分率は、表示未満を四捨五入しております。この端数処理により、各百分率の合計が100%にならないことがあります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

企画部 広報課 電話：03-6745-6808

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

①保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)	
		前年度末比	
個人保険	134,837	147,912	109.7
個人年金保険	13,007	12,190	93.7
合計	147,844	160,103	108.3
うち医療保障・生前給付保障等	2,967	3,340	112.6

②新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	15,660	80.5	19,954	127.4
個人年金保険	571	79.0	139	24.4
合計	16,231	80.5	20,094	123.8
うち医療保障・生前給付保障等	266	92.2	544	204.2

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. うち医療保障・生前給付保障等欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(2) 保有契約高及び新契約高

①保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)			
	件数	金額	件数	前年度末比		金額
				前年度末比		
個人保険	328	25,873	365	111.4	27,633	106.8
個人年金保険	29	1,161	27	95.8	1,087	93.6
小計	357	27,035	393	110.1	28,721	106.2
団体保険	—	0	—	—	0	63.2
団体年金保険	—	19	—	—	18	95.8

- (注) 1. 個人年金保険は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資(ただし、変額個人年金保険は、責任準備金(最低保証に係る部分を除く))と年金支払開始後契約の責任準備金の合計であります。
2. 団体年金保険は、責任準備金の金額であります。

②新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)					
	件数	前年同期比	金額	前年同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	38	86.9	2,691	80.0	2,691	—
個人年金保険	0	99.9	41	101.9	41	—
小計	39	87.0	2,733	80.2	2,733	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)					
	件数	前年同期比	金額	前年同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	52	136.2	3,131	116.3	3,131	—
個人年金保険	0	27.6	13	32.7	13	—
小計	52	134.4	3,144	115.0	3,144	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 転換は、2001年度より取り扱っておりません。

2. 個人年金保険は、年金支払開始時における年金原資であります。

(3) 解約失効高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)			
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
個人保険	8	150.5	667	116.2
個人年金保険	0	80.3	11	61.8
合計	8	146.6	679	114.5

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)			
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
個人保険	10	130.9	858	128.5
個人年金保険	0	83.7	10	92.6
合計	10	129.4	869	127.9

(4) 解約失効率 (対年度始)

(単位：%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
個人保険	2.95	3.32
個人年金保険	0.91	0.92
合計	2.84	3.21

(注) 解約失効率 (対年度始) は年換算しておりません。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	242,751	13.2	209,737	11.0
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	1,132,161	61.6	1,245,934	65.3
有価証券	410,821	22.3	404,482	21.2
公社債	360,795	19.6	356,700	18.7
株式	126	0.0	124	0.0
外国証券	20,962	1.1	17,710	0.9
公社債	20,962	1.1	17,710	0.9
株式等	—	—	—	—
その他の証券	28,937	1.6	29,946	1.6
貸付金	2,475	0.1	2,316	0.1
保険約款貸付	2,474	0.1	2,315	0.1
一般貸付	1	0.0	1	0.0
不動産	13	0.0	18	0.0
繰延税金資産	5,489	0.3	725	0.0
その他	44,703	2.4	45,688	2.4
貸倒引当金	△ 2	△ 0.0	△ 3	△ 0.0
合計	1,838,413	100.0	1,908,899	100.0
うち外貨建資産	741,075	40.3	827,375	43.3

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外)

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)				
	帳簿価額	時価	差損益	差益		帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	215,262	245,731	30,469	30,864	395	208,215	237,663	29,447	29,794	346
公社債	185,085	214,780	29,694	29,852	158	177,922	206,563	28,640	28,777	136
金銭の信託	30,176	30,951	774	1,011	236	30,292	31,099	806	1,017	210
責任準備金対応債券	843,531	923,931	80,399	82,890	2,490	1,098,501	1,178,661	80,159	84,012	3,852
公社債	145,533	171,026	25,493	25,571	78	140,666	164,646	23,979	24,052	72
外国証券	3,227	3,466	239	239	—	3,151	3,287	136	136	—
公社債	3,227	3,466	239	239	—	3,151	3,287	136	136	—
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	694,770	749,437	54,666	57,079	2,412	954,684	1,010,727	56,043	59,823	3,780
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	482,558	479,222	△ 3,336	9,615	12,952	333,050	338,768	5,718	8,837	3,119
公社債	29,489	30,176	687	777	90	37,476	38,111	635	731	96
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	16,886	17,735	848	852	3	14,221	14,559	337	354	16
公社債	16,886	17,735	848	852	3	14,221	14,559	337	354	16
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	30,000	28,937	△ 1,062	—	1,062	30,000	29,946	△ 53	223	277
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	406,182	402,372	△ 3,809	7,985	11,795	251,352	256,151	4,798	7,527	2,729
合計	1,541,353	1,648,885	107,532	123,370	15,838	1,639,767	1,755,093	115,326	122,645	7,318
公社債	360,108	415,983	55,874	56,202	327	356,065	409,321	53,256	53,561	305
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	20,114	21,202	1,088	1,091	3	17,372	17,847	474	491	16
公社債	20,114	21,202	1,088	1,091	3	17,372	17,847	474	491	16
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	30,000	28,937	△ 1,062	—	1,062	30,000	29,946	△ 53	223	277
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	1,131,130	1,182,762	51,631	66,076	14,444	1,236,328	1,297,978	61,649	68,369	6,719

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

2. その他有価証券の外国証券(公社債)及び金銭の信託のうち、外貨建債券等の差損益は、外貨ベースでの評価差額を決算時の為替相場で換算した金額を計上しております。(為替相場の変動による換算差額は(四半期)損益計算書に計上しております。)

3. 市場価格のない株式等及び組合等は本表から除いております。

・市場価格のない株式等及び組合等の帳簿価額は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	126	124
国内株式	126	124
外国株式	—	—
その他	—	—
合計	126	124

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益	差益		四半期貸借対照表 計上額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
金銭の信託	1,132,161	1,187,602	55,441	58,090	2,649	1,245,934	1,302,785	56,850	60,841	3,990

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益
運用目的の 金銭の信託	4,840	△ 93	4,807	41

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)				
	帳簿価額	時価	差損益	差益		帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の 金銭の信託	30,176	30,951	774	1,011	236	30,292	31,099	806	1,017	210
責任準備金対応の 金銭の信託	694,770	749,437	54,666	57,079	2,412	954,684	1,010,727	56,043	59,823	3,780
その他の 金銭の信託	406,182	402,372	△ 3,809	7,985	11,795	251,352	256,151	4,798	7,527	2,729

(注) その他の金銭の信託のうち、外貨建債券の差損益は、外貨ベースでの評価差額を決算時の為替相場で換算した金額を計上しております。
(為替相場の変動による換算差額は(四半期)損益計算書に計上しております。)

(4) 土地等の時価情報

前事業年度末、当第3四半期会計期間末とも残高はありません。

(5) デリバティブ取引の時価情報 (ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値)

① 差損益の内訳 (ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	12,497	1,012	△ 399	—	—	13,110
合計	12,497	1,012	△ 399	—	—	13,110

(単位：百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	12,811	△ 356	△ 356	—	—	12,098
合計	12,811	△ 356	△ 356	—	—	12,098

(注) 1. ヘッジ会計非適用分の差損益は、(四半期)損益計算書に計上されております。
2. 金利関連、通貨関連 (為替予約及び通貨スワップ) は、管理信託を用いてデリバティブ取引を行っております。
3. 通貨関連 (通貨オプション)、株式関連は、金銭の信託内においてデリバティブ取引を行っております。

②金利関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2021年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	金利スワップ								
	固定金利受取/ 変動金利支払	15,449	14,546	12,497	12,497	14,458	13,527	12,811	12,811
	(豪ドル/豪ドル)	14,787	13,904	12,313	12,313	13,791	12,880	12,565	12,565
	(米ドル/米ドル)	662	642	184	184	667	646	246	246
合計				12,497				12,811	

(注) 1. 金利スワップ取引は、市場における相場価格又は観察可能な市場データに基づき算定された価格等を時価としております。

2. 差損益の欄には時価（現在価値）を記載しております。

③通貨関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2021年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	為替予約								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	(豪ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	12,994	—	204	204	7,478	—	83	83
	(豪ドル)	4,037	—	85	85	2,462	—	40	40
	(米ドル)	8,957	—	119	119	5,016	—	43	43
	通貨オプション								
	売建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	1,114	840	(51)	(△ 242)	962	721	(32)	(△ 224)
	(米ドル)	634	492	(33)	(△ 149)	579	450	(19)	(△ 147)
	(ユーロ)	480	348	(18)	(△ 93)	382	271	(13)	(△ 76)
		(111)	(81)			(89)	(63)		
通貨スワップ	18,609	—	1,050	1,050	22,623	—	△ 216	△ 216	
(豪ドル)	13,633	—	1,164	1,164	13,657	—	144	144	
(米ドル)	618	—	44	44	662	—	5	5	
(ブラジルリアル)	1,330	—	9	9	—	—	—	—	
(インドルピー)	3,027	—	△ 167	△ 167	8,304	—	△ 365	△ 365	
合計				1,012				△ 356	

(注) 1. 為替予約、通貨オプション及び通貨スワップ取引は、市場における相場価格又は観察可能な市場データに基づき算定された価格等を時価としております。

2. 為替予約の時価の欄には差金決済額（差損益）を記載しております。

3. 括弧内には、契約額等の欄にはオプション料、時価の欄にはオプションの時価、差損益の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

4. スワップの差損益の欄には時価（現在価値）を記載しております。

④株式関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2021年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	株価指数オプション								
	売建								
	コール	—	—	(—)	(—)	—	—	(—)	(—)
	プット	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	—	—	(—)	(—)	—	—	(—)	(—)
プット	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	
合計		2,257 (486)	1,811 (395)	(86)	(△ 399)	1,916 (419)	1,556 (347)	(63)	(△ 356)
合計					△ 399				△ 356

(注) 1. 括弧内には、契約額等の欄にはオプション料、時価の欄にはオプションの時価、差損益の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

2. 株価指数オプションは、市場における相場価格又は観察可能な市場データに基づき算定された価格等を時価としております。

⑤債券関連

前事業年度末、当第3四半期会計期間末とも有していません。

⑥その他

前事業年度末、当第3四半期会計期間末とも有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)
(資産の部)		
現金及び預貯金	242,993	211,635
現金	0	0
預貯金	242,992	211,635
コールローン	737	680
金銭の信託	1,132,161	1,245,934
有価証券	422,279	425,076
国債	359,214	354,510
地方債	1,206	1,817
社債	374	373
株式	126	124
外国証券	20,996	17,745
その他の証券	40,361	50,505
貸付金	2,475	2,316
保険約款貸付	2,474	2,315
一般貸付	1	1
有形固定資産	20	26
建物	13	18
その他の有形固定資産	7	8
無形固定資産	2,577	2,701
ソフトウェア	2,577	2,701
その他の無形固定資産	0	0
代理店貸	5	5
再保険貸	20,175	24,768
その他資産	22,006	18,266
未収金	6,240	3,171
前払費用	593	573
未収収益	1,034	1,202
預託金	197	189
金融派生商品	13,929	13,064
仮払金	8	63
その他の資産	2	2
繰延税金資産	5,489	725
貸倒引当金	△ 2	△ 3
資産の部合計	1,850,918	1,932,134

(単位：百万円)

科 目	前事業年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)
(負債の部)		
保険契約準備金	1,691,538	1,786,784
支払備金	11,020	11,790
責任準備金	1,680,056	1,774,554
契約者配当準備金	461	439
代理店借	2,728	1,368
再保険借	11,094	9,036
その他負債	69,351	51,496
債券貸借取引受入担保金	53,482	36,344
未払法人税等	8	6
未払金	244	196
未払費用	1,342	898
前受収益	0	—
預り金	50	89
金融派生商品	176	385
金融商品等受入担保金	13,586	12,609
仮受金	459	966
退職給付引当金	4,080	3,755
価格変動準備金	3,844	4,548
負債の部合計	1,782,638	1,856,990
(純資産の部)		
資本金	56,000	56,000
資本剰余金	46,000	46,000
資本準備金	46,000	46,000
利益剰余金	△ 31,090	△ 30,949
その他利益剰余金	△ 31,090	△ 30,949
繰越利益剰余金	△ 31,090	△ 30,949
株主資本合計	70,909	71,050
その他有価証券評価差額金	△ 2,628	4,093
評価・換算差額等合計	△ 2,628	4,093
純資産の部合計	68,280	75,144
負債及び純資産の部合計	1,850,918	1,932,134

注記

(四半期貸借対照表関係)

1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。
2. 「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、88,096百万円であります。
4. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	461百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	22百万円
利息による増加等	0百万円
契約者配当準備金繰入額	0百万円
当第3四半期会計期間末現在高	439百万円

5. 当第3四半期会計期間末における金融商品の四半期貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません（注2参照）。

また、現金及び預貯金、コールローン、債券貸借取引受入担保金等は主に短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位：百万円)

	四半期貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	1,245,934	1,302,785	56,850
① 運用目的	4,807	4,807	—
② 満期保有目的	30,292	31,099	806
③ 責任準備金対応	954,684	1,010,727	56,043
④ その他	256,151	256,151	—
(2) 有価証券	424,952	477,709	52,757
① 売買目的有価証券	20,594	20,594	—
② 満期保有目的の債券	177,922	206,563	28,640
③ 責任準備金対応債券	143,817	167,934	24,116
④ その他有価証券	82,617	82,617	—
(3) 貸付金	2,314	2,774	459
保険約款貸付	2,315	—	—
貸倒引当金(*1)	△ 0	—	—
資産計	1,673,201	1,783,269	110,067
金融派生商品(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	12,678	12,678	—
金融派生商品計	12,678	12,678	—

(*1) 貸付金に対応する貸倒引当金を控除しております。

(*2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項
資 産

(1) 金銭の信託

主として有価証券で運用する金銭の信託は有価証券と同様な方法により算定した価額をもって時価としております。

また、上記以外に、金銭の信託内において通貨オプション取引及び株価指数オプション取引を利用しており、時価の算定は金融派生商品と同様な方法によっております。

(2) 有価証券

債券は、観察可能な取引価格等を時価としております。

また、投資信託は、市場における相場価格又は業界団体や投資信託委託会社が公表する基準価格等を時価としております。

(3) 貸付金

保険約款貸付は、過去の実績に基づく返済率から将来キャッシュ・フローを生成し、リスク・フリー・レートで割り引いて時価を算定しております。

金融派生商品

為替予約取引は、先物為替相場等を使用しております。通貨スワップ取引及び金利スワップ取引については、市場における相場価格又は観察可能な市場データに基づき算定された価格等を時価としております。

(注2) 市場価格のない株式等は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「(2) 有価証券 ④ その他有価証券」には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	四半期貸借対照表計上額
非上場株式 (*)	124
合計	124

(*) 非上場株式については、市場価格がないことから「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日)第5項に基づき、時価開示の対象とはしておりません。

6. 「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
経常収益	271,101	307,330
保険料等収入	216,247	266,523
保険料	205,660	250,089
再保険収入	10,586	16,434
資産運用収益	49,577	37,063
利息及び配当金等収入	5,446	5,095
預貯金利息	0	0
有価証券利息・配当金	5,286	4,921
貸付金利息	64	56
その他利息配当金	95	116
金銭の信託運用益	34,148	29,412
有価証券売却益	904	1,155
金融派生商品収益	3,634	—
為替差益	2,908	548
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	2,534	851
その他経常収益	5,276	3,743
年金特約取扱受入金	3,626	3,400
支払備金戻入額	1,350	—
退職給付引当金戻入額	291	325
その他の経常収益	7	17
経常費用	274,389	306,173
保険金等支払金	151,048	192,470
保険金	33,153	36,241
年金	11,879	10,183
給付金	4,167	6,883
解約返戻金	43,461	58,905
その他返戻金	1,975	1,938
再保険料	56,411	78,318
責任準備金等繰入額	107,073	95,268
支払備金繰入額	—	769
責任準備金繰入額	107,073	94,498
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	84	328
支払利息	4	3
有価証券売却損	—	9
金融派生商品費用	—	226
貸倒引当金繰入額	0	0
その他運用費用	80	89
事業費	13,647	15,245
その他経常費用	2,534	2,861
保険金据置支払金	17	18
税金	1,861	2,120
減価償却費	459	612
その他の経常費用	196	109
経常利益 (△は経常損失)	△ 3,287	1,157

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
特別損失	620	703
固定資産等処分損	0	0
価格変動準備金繰入額	620	703
契約者配当準備金繰入額	0	0
税引前四半期純利益 (△は税引前四半期純損失)	△ 3,909	453
法人税及び住民税	△ 263	△ 2,119
法人税等調整額	△ 793	2,431
法人税等合計	△ 1,057	312
四半期純利益 (△は四半期純損失)	△ 2,851	141

注記

(四半期損益計算書関係)

1株当たり四半期純利益の金額は88円36銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
基礎利益 A	(注1、2) Δ 1,578	(注3、4) Δ 2,868
キャピタル収益	41,596	31,547
金銭の信託運用益	34,148	29,412
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	904	1,155
金融派生商品収益	3,634	—
為替差益	2,908	548
その他キャピタル収益	—	431
キャピタル費用	46,121	29,866
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	9
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	226
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	46,121	29,630
キャピタル損益 B	(注1、2) Δ 4,525	(注3、4) 1,681
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	Δ 6,103	Δ 1,187
臨時収益	2,815	2,344
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	2,716	2,327
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	(注5) 99	(注6) 17
臨時費用	0	0
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	0	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	2,815	2,344
経常利益（損失） A+B+C	Δ 3,287	1,157

- (注) 1. 前第3四半期累計期間において、次の金額をキャピタル損益から控除し、基礎利益に含めて記載しております。
 金銭の信託運用益のうち、インカム損益に相当する有価証券利息・配当金 12,938百万円
 金融派生商品収益のうち、インカム損益に相当する金利スワップ及び通貨スワップの受取利息・支払利息 392百万円
2. 前第3四半期累計期間において、次の金額を基礎利益から控除し、キャピタル損益に含めて記載しております。
 外国通貨に連動する保険負債に係る市場為替レート変動に伴う損益 Δ 29,343百万円
 マーケット・バリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動に伴う損益 Δ 3,446百万円
3. 当第3四半期累計期間において、次の金額をキャピタル損益から控除し、基礎利益に含めて記載しております。
 金銭の信託運用益のうち、インカム損益に相当する有価証券利息・配当金 15,731百万円
 金融派生商品費用のうち、インカム損益に相当する金利スワップ及び通貨スワップの受取利息・支払利息 312百万円
4. 当第3四半期累計期間において、次の金額を基礎利益から控除し、キャピタル損益に含めて記載しております。
 外国通貨に連動する保険負債に係る市場為替レート変動に伴う損益 Δ 13,587百万円
 マーケット・バリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動に伴う損益 431百万円
5. 前第3四半期累計期間におけるその他臨時収益には、主に変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち2004年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の戻入額95百万円を計上しております。
6. 当第3四半期累計期間におけるその他臨時収益には、主に変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち2004年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の戻入額13百万円を計上しております。

(ご参考) 基礎利益明細表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
基礎収益	275,626	305,845
保険料等収入	216,247	266,523
保険料	205,660	250,089
再保険収入	10,586	16,434
資産運用収益	7,981	5,947
利息及び配当金等収入	5,446	5,095
有価証券償還益	—	—
一般貸倒引当金戻入額	—	—
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	2,534	851
その他経常収益	5,276	3,743
年金特約取扱受入金	3,626	3,400
保険金据置受入金	—	—
支払備金戻入額	1,350	—
責任準備金戻入額	—	—
退職給付引当金戻入額	291	325
その他	7	17
その他基礎収益	46,121	29,630
基礎費用	277,204	308,714
保険金等支払金	151,048	192,470
保険金	33,153	36,241
年金	11,879	10,183
給付金	4,167	6,883
解約返戻金	43,461	58,905
その他返戻金	1,975	1,938
再保険料	56,411	78,318
責任準備金等繰入額	109,888	97,613
資産運用費用	84	92
支払利息	4	3
有価証券償還損	—	—
一般貸倒引当金繰入額	0	0
賃貸用不動産等減価償却費	—	—
その他運用費用	80	89
特別勘定資産運用損	—	—
事業費	13,647	15,245
その他経常費用	2,534	2,861
保険金据置支払金	17	18
税金	1,861	2,120
減価償却費	459	612
退職給付引当金繰入額	—	—
保険業法第113条繰延資産償却費	—	—
その他	196	109
その他基礎費用	—	431
基礎利益	△ 1,578	△ 2,868

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	前事業年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	100,754	114,987
資本金等	70,909	71,049
価格変動準備金	3,844	4,548
危険準備金	5,883	3,556
一般貸倒引当金	2	2
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△ 3,336	5,146
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,895	30,846
配当準備金中の未割当額	—	0
税効果相当額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 443	△ 163
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	24,370	27,033
保険リスク相当額 R_1	745	729
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	179	226
予定利率リスク相当額 R_2	5,791	5,957
最低保証リスク相当額 R_7	176	153
資産運用リスク相当額 R_3	17,647	20,090
経営管理リスク相当額 R_4	736	814
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	826.8%	850.7%

- (注) 1. 前事業年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。当第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。
2. 資本金等は、(四半期)貸借対照表の純資産の部合計から、その他有価証券評価差額金を除いた額を記載しております。
3. 最低保証リスク相当額 R_7 は、標準的方式を用いて算出しております。

7. 実質純資産

(単位：百万円)

項目	前事業年度末 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)
実質純資産	192,863	201,539

- (注) 前事業年度末は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令及び平成11年1月金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。当第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

8. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		1,634		14,273
変額個人年金保険		10,931		9,259
特別勘定計		12,566		23,533

(2) 保有契約高

①個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	2,190	8,299	4,661	21,665
合計	2,190	8,299	4,661	21,665

②変額個人年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	前事業年度末 (2021年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日)	
	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	8,433	37,556	7,721	31,791

9. 保険会社及びその子会社等の状況

当第3四半期会計期間末現在、子会社等の該当はありません。